YAGI

取扱説明書

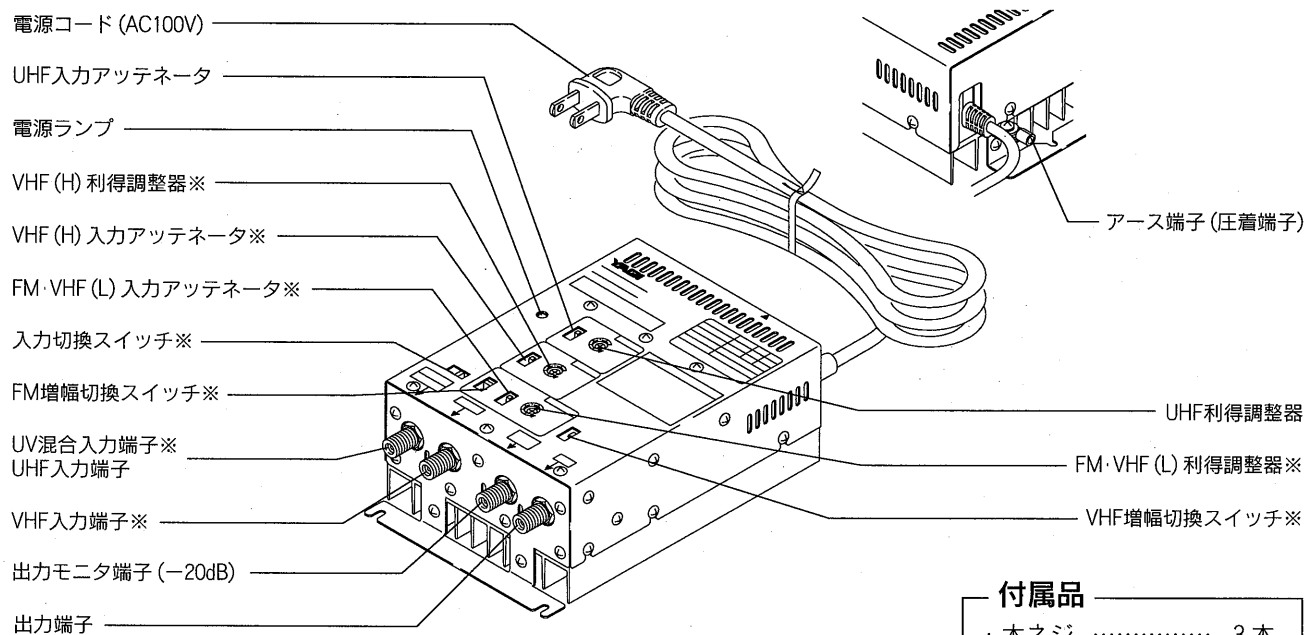
共同受信用ブースタ

WP45, UP45(屋内専用)

保証書付
(裏表紙の下側が保証書になっています。)

お買いあげいただきありがとうございました。
ご使用前に、この取扱説明書と**安全上のご注意**をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
わからないことや故障したときにもお役立ていただくために**取扱説明書・保証書**は大切に保管してください。

◆外観・各部の名称



図はWP45を示します。
(※印のスイッチ、利得調整器、及びVHF入力端子はUP45にはありません)

付属品

- 木ネジ …… 3本
- F形接栓(FP-5) …… 3個
  (UP45は2個)

◆特　長

- **地上デジタル放送対応UHF高出力**
  UHF帯域はアナログ7波+デジタル9波増幅時、117dBμの高出力設計です。従来のアナログ放送とデジタル放送の多チャンネル伝送に対応します。
- **広範囲な調整機能**
  FM·VHF(L)、VHF(H)、UHFの各帯域の独立したアッテネータ(−10dB, −15dB)と利得調整器(0〜−10dB)によりさまざまなシステムに対応できます。(FM·VHF(L)とVHF(H)はUP45にはありません)
- **入力切換スイッチ付き(WP45のみ)**
  スイッチの切換えによりUV混合入力、UV別々入力のどちらでも使用できます。
- **VHF増幅切換スイッチ付(WP45のみ)**
  地上波のデジタル化により、アナログ(VHF)放送が終了した場合、VHF帯域カットにより消費電力が低減します。
- **出力モニタ付**
  出力ケーブルを接続したままで出力レベルを調整できるモニタ端子付(−20dB)です。

◆ご注意

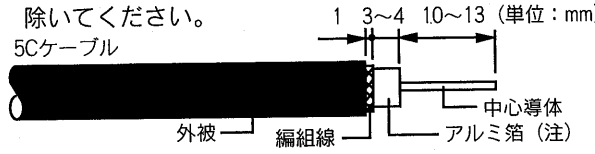
- **ブースタの設置工事には技術と経験が必要ですので、専門業者に依頼してください。**
- スイッチや利得調整器などは無理な力が加わると壊れることがあります。操作する場合は慎重にお取り扱いください。
- 設置・施工時の出力信号は定格出力レベルを超えないようにしてください。
- 本器は屋内設置専用です。雨水のかかる場所でご使用の場合は防水ケースに入れた上で設置してください。
  内部に水が入った場合、ショートして火災・感電の原因になります。
- 通気性の悪い収容箱(分電箱等)へ収容してご使用になる場合は、放熱を良くしていただくため、1台までの収容としてください。
- アース接続は必ず行ってください。ショートや落雷により火災・感電の原因になります。
- 電源コードは束ねたまま使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- 一般の人が容易に触れる所には設置しないでください。感電・ケガの原因となります。
- 各チャンネルの入力レベル差が大きすぎると、画像に障害が出る場合があります。

八木アンテナ株式会社

◆ケーブルの加工とF形接栓の取り付け方法

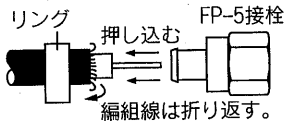
- ケーブルはS-5C-FBなど、衛星放送受信用低損失同軸ケーブルをおすすめします。
- F形接栓の取り付けは、接触不良やショートを防ぐため、ていねいに行ってください。
- 付属のF形接栓は5Cケーブル用です。

①ケーブルを図のように加工してください。
※中心導体の付着物は、接触不良をさけるため、必ず取り除いてください。

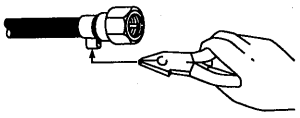


注：図のアルミ箔部分は、同軸ケーブルの種類によってはアルミ箔がなく、その内側の絶縁樹脂となるものもあります。

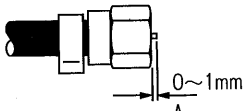
②ケーブルにリングを通し、FP-5接栓をアルミ箔と編組線の間に押し込んでください。編組線はあらかじめカッターナイフの先端などで折り返しておいてください。



③リングをペンチで圧着し、FP-5接栓がケーブルから抜けないようにしてください。



④中心導体をニッパーなどで図の寸法に切断して完成です。



- ケーブルを加工する時、中心導体を傷つけると断線の原因となりますので十分にご注意ください。
- ケガの原因となることがありますので、工具の使用については十分にご注意ください。

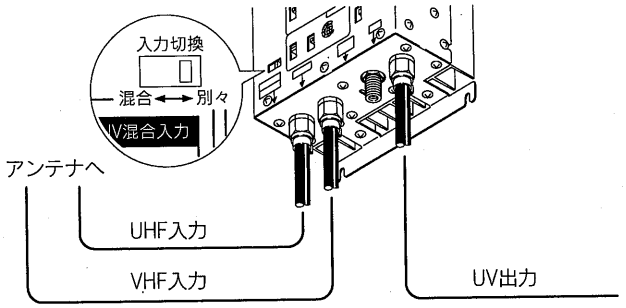
ご注意

中心導体が長すぎると機器の端子が破損します。
先端は必ず0~1mmに切断してください。

◆ケーブルの接続方法（WP45の場合）

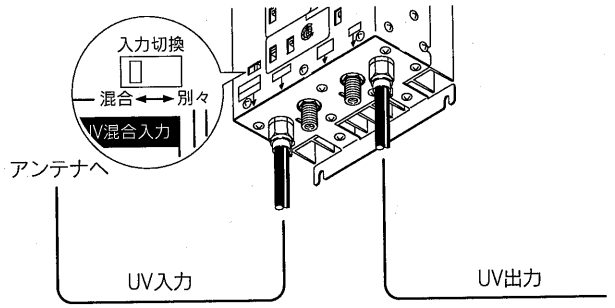
● UV別々入力の場合

入力切換スイッチを“別々”側（右側）にしてください。



● UV混合入力の場合

入力切換スイッチを“混合”側（左側）にしてください。



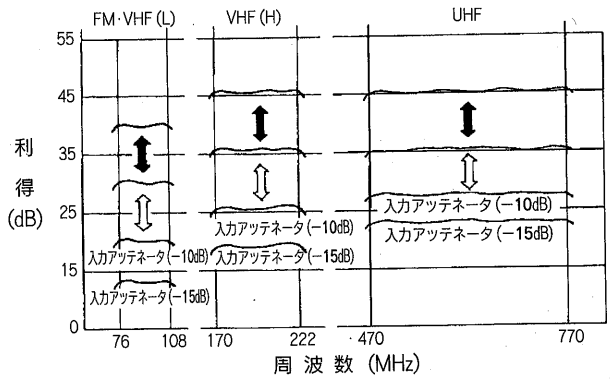
⚠警告

- アース接続は必ず行ってください。
  火災・感電の原因となります。

ご注意

- F形接栓は2~3N·m（約20~30kgf·cm）のトルクで締め付けてください。

◆利得調整機能について



- 各調整器・切換スイッチ等は出荷時、下記の状態にセットされています。
  - ○利得調整器：最小
  - ○入力アッテネータスイッチ：“−15dB”側
  - ○入力切換スイッチ：“混合”側
  - ○FM増幅切換スイッチ：“増幅”側
  - ○VHF増幅切換スイッチ：“増幅”側

↕ 利得調整範囲
⇕ 入力アッテネータ

- 利得調整器はVHF(L)とVHF(H)及びUHFが各々独立し、左に回すと最大利得より−10dBまで連続に可変します。
- アッテネータはVHF(L)、VHF(H)、UHFが各々独立しており、−10dB、−15dBに可変します。
- 出力モニタ端子でレベルを監視しながら出力レベルを設定してください。出力モニタ端子レベルは-20dBです。測定値に20dB加えた値が出力端子レベルとなります。各周波数帯域の出力端子レベルは下記の値以下に設定してください。
- 入力レベルが高く、利得調整器や入力アッテネータを操作しても定格出力レベルを越えてしまう場合は、外付けのF型アッテネータを各入力端子に取り付けてください。
- FM電波が強く、TVの1ch~3chに妨害が出るときFM増幅切換スイッチをカット側にすると防止できます。

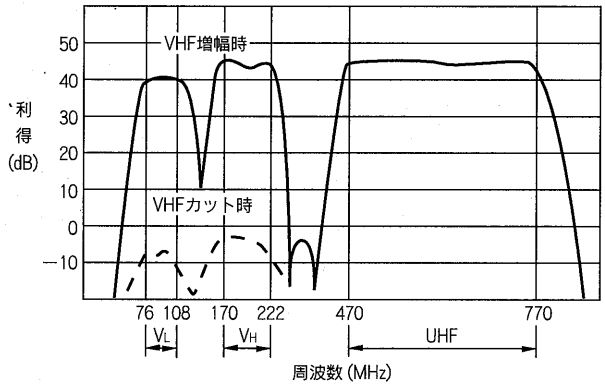
周波数帯域	FM·VHF (L)	VHF (H)	UHF
出力端子レベル (dBμ)	118 (2波)	118 (5波)	117 (アナログ7波＋デジタル9波)※1

FM·VHF(L)、VHF(H)はUP45にはありません。

※1　デジタル−10dB運用

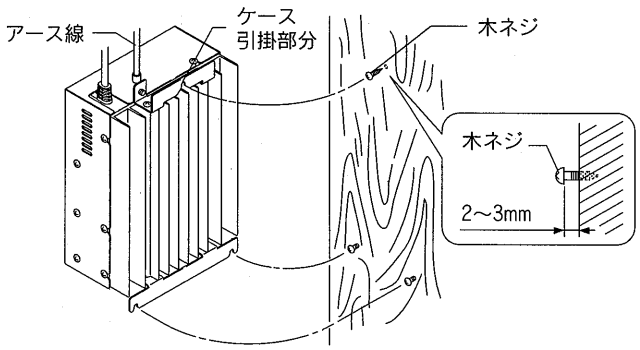
◆VHF増幅切換スイッチについて (UP45にはありません)

● 地上波のデジタル化によりアナログ(VHF)放送が終了した場合、本スイッチを「カット」側にすることによりVHF帯域の増幅機能を停止し消費電力を抑えることができます。
(消費電力比較：VHF増幅時「14W」／VHFカット時「13W」)



◆ケースの取付方法

● 雨水のかかる場所でご使用の場合は防水ケースに入れた上で設置してください。
● 付属の木ネジ１本を壁面に取り付けてからケース引掛け部分を木ネジに引っ掛けて、木ネジ３本を締め付けて本体を固定します。



⚠警告

● 本器は屋内専用です。風雨にさらされる屋外や水のかかる場所には設置しないでください。ショートして火災・感電の原因になります。

⚠警告

● 機器の質量(重量)に耐えられる場所に設置してください。落下によりケガの原因になることがあります。

⚠注意

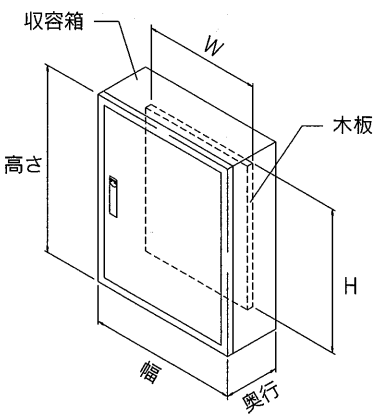
● 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気のあたる場所には設置しないでください。
火災・感電の原因になることがあります。

◆収容箱への設置

● 本器を収容箱(分電箱・防水ケース等)に設置する場合は、下表のサイズ以上の容積の箱を使用してください。
● 収容箱内にはブースタは１台までの収容としてください。本器の発熱により故障の原因となります。

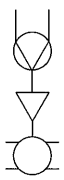
単位：mm

タイプ	収容箱			木板	
	幅	高さ	奥行	W	H
1	500	500	120 以上	(400)	(400)
2	400	700	120 以上	(300)	(600)



〈設置例〉

混合器……１個
ブースタ…１台
４分配器…１個



＜無料修理規定＞

1．お買い上げの日から１年間、取扱説明書、製品自体に表示した注意書きなどに従った正常な使用状態において、万一故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
2．無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店または直接弊社にお申しつけください。
3．ご転居やご贈答品などで、本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、直接弊社にご連絡ください。
4．保証期間内でも次の場合には、原則として有料とさせていただきます。
(イ) 施工・使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ) お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
(ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、ガス害、異常電圧、指定外の使用電源などによる故障および損傷。
(ニ) 車両および船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷。
(ホ) 本書のご提示がない場合。
(ヘ) 本書の、お買い上げ年月日、お客様、販売店の各欄に記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。
6．本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合には、お買い上げの販売店または直接弊社までお問い合わせください。
※ This warranty is valid only in Japan.

故障内容：機器改良にも役立ちますので必ずご記入ください。

◆標準仕様

項目	WP45			UP45
周波数帯域 (MHz)	FM·VHF(L) 76～108	VHF(H) 170～222	UHF 470～770	UHF 470～770
利得 (dB)	40	45	45	45
実用入力レベル (dBμ)	48～78 (88dBμ)※1 (98dBμ)※2 (103dBμ)※3	48～73 (83dBμ)※1 (93dBμ)※2 (98dBμ)※3	48～72 (82dBμ)※1 (92dBμ)※2 (97dBμ)※3	48～72 (82dBμ)※1 (92dBμ)※2 (97dBμ)※3
定格出力レベル (dBμ)	118(2波)	118(5波)	117(※4)	117(※4)
利得調整範囲 (dB)	0～−10(連続)	0～−10(連続)	0～−10(連続)	0～−10(連続)
入力アッテネータ (dB)	0、−10、−15(切換)	0、−10、−15(切換)	0、−10、−15(切換)	0、−10、−15(切換)
利得安定度 (dB)	±2.0			±2.0
帯域内偏差 (dB)	3以下		4以下	4以下
雑音指数 (dB)	7以下			7以下
入出力インピーダンス (Ω)	75			75
VSWR	2.0以下			2.0以下
混変調 (dB)	−46以下			−46以下
相互変調 (dB)	−55以下			−55以下
ハム変調 (dB)	−60以下			−60以下
出力モニタ (dB)	−20			−20
耐雷性	±15kV(1.2／50μs)			±15kV(1.2／50μs)
電源電圧	AC100V±10%　50/60Hz			AC100V±10%　50/60Hz
消費電力 (W)	14			13
使用温度範囲 (℃)	−10～+40			−10～+40
寸法 (mm)	(高さ)182×(幅)119×(奥行)62			(高さ)182×(幅)119×(奥行)62
質量 (kg)	0.9			0.9
備考	FM、VHFカット機能付			−

※1　利得調整を最小にした時の最大の実用入力レベル
※2　利得調整を最小、入力アッテネータを「−10dB」に切り換えた時の最大の実用入力レベル
※3　利得調整を最小、入力アッテネータを「−15dB」に切り換えた時の最大の実用入力レベル
※4　アナログ7波＋デジタル9波(デジタル−10dB運用)

● この製品は今後改良・性能向上のため、形状及び特性を変更することがあります。

八木アンテナ株式会社
〒337-8502　埼玉県さいたま市見沼区蓮沼1406
http://www.yagi-antenna.co.jp

■ 製品に関するお問い合せ ■
048-687-8198
ご利用時間(土·日·祝日·弊社休業日を除く)
9:00～12:00　13:00～17:00

3GBG302C0-04.9